

2022(令和4)年度  
認定看護管理者教育課程  
ファーストレベル・セカンドレベル

募集要項



学校法人埼玉医科大学  
職員キャリアアップセンター

## 目 次

1. 教育理念	1
2. ファーストレベル	1
3. セカンドレベル	6
4. 個人情報の取り扱い	1 1
5. 遠隔授業 (Web 会議システム Zoom )	1 1

### 別添 受講申込用紙 一覧

(様式 認1 - 1)	2022 年度	認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書
(様式 認1 - 2)	2022 年度	認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講動機
(様式 認2 - 1)	2022 年度	認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書
(様式 認2 - 2)	2022 年度	認定看護管理者教育課程セカンドレベル小論文
(様式 認2 - 3)	勤務証明	

## 1. 教育理念

多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対し、質の高い組織的看護サービスを提供することを旨とし、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献する。

## 2. ファーストレベル

- 1) 教育目的：看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。
- 2) 到達目標：
  - (1) ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。
  - (2) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。
  - (3) 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。
- 3) 開催期間：2022年9月2日(金)～10月22日(土) 9:00～16:10 ※原則、木・金・土に開講
- 4) 定員：40名
- 5) 受講要件：
  - (1) 日本国の看護師免許を有する者
  - (2) 看護師免許を取得後実践経験が通算5年以上ある者
  - (3) 管理業務に関心がある者
- 6) 受講料：一般受講者 120,000円  
埼玉医科大学関連施設受講者 80,000円  
※1 原則返金いたしません。  
※2 振込方法の案内は『受講審査結果通知書』と共に発送する。
- 7) 会場：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地  
埼玉医療福祉会看護専門学校 第二校舎（毛呂山キャンパス内）
- 8) 方法：
  - (1) 基本的に対面授業で実施
  - (2) 新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて遠隔授業（Web 会議システム Zoom）も併用
- 9) 申込期間：2022年6月1日(水)～6月20日(月)（必着）
- 10) 申込：A4サイズの封筒に下記(1)～(4)を同封し、「簡易書留」で郵送  
様式認1-1・様式認1-2はホームページからダウンロードして使用
  - (1) 受講申込書（様式認1-1）
  - (2) 受講動機（様式認1-2）
    - ①テーマ「受講の動機」
    - ②表紙不要、A4縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
    - ③本文は400文字程度とする。
  - (3) 看護師免許証の写し（A4サイズに縮小） 1枚
  - (4) 返信用封筒（A4サイズに250円切手貼付、返信先の住所・氏名を明記） 1枚
- 11) 申込先：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地  
埼玉医科大学職員キャリアアップセンター 認定看護管理者教育課程担当宛
- 12) 選考基準：
  - (1) 申込書類が整っている。
  - (2) 受講要件を満たしている。
  - (3) 受講動機の評価基準を参考にする。
    - ①論点が課題に対して適切である。
    - ②考えを自分の言葉で述べている。
    - ③規定の様式に沿い文字制限を守っている。
    - ④倫理的配慮ができています。

- 1 3) 選考方法：埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において選考し受講者を決定する。
- 1 4) 選考通知：2022年7月末までに、申込者全員に選考結果を送付する。
- 1 5) 修了審査方法：埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において審査を行う。
- 1 6) 修了要件：(1) 教科目別時間数の4/5以上を出席していること（原則全日程の出席とする）。  
※ただし、交通事情、自然災害等のアクシデントによる欠席の場合は、その都度検討する。
- (2) 教科目レポートの評価に合格していること。

17) ファーストレベル講義計画 (★印は聴講可)

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
ヘルスケアシステム論Ⅰ (15時間)	社会保障制度概論	★社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規	講義 6	学校法人 埼玉医科大学 医療政策学 特任教授 宮山徳司
	保健医療福祉サービスの提供体制	★保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	★看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種への理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護業務基準	講義 6	社会福祉法人真正会 特別養護老人ホーム 真寿園 施設長 小野塚由美子
		★看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規	講義 3	公益社団法人 埼玉県看護協会 会長 松田久美子
組織管理論Ⅰ (15時間)	組織マネジメント概論	★組織マネジメントに関する基礎知識	講義 3 演習 3	医療法人三和会 東鷲宮病院 看護部長 佐藤美香子 医療法人三星会 茨城リハビリテーション病院 看護部長 今木恵子
		★看護管理の基礎知識	講義 3	学校法人 埼玉医科大学保健医療学部 看護学科 准教授 横山ひろみ
	看護実践における倫理	★看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援 倫理綱領	講義 6	元公立大学法人 横浜市立大学大学院 医学研究科看護学専攻医学部看護学科 名誉教授 松下年子
人材管理Ⅰ (30時間)	労務管理の基礎知識	★労働法規 ・就業規則 ・雇用形態 ・勤務体制	講義 3	学校法人 埼玉医科大学 職員キャリアアップセンター・総務部 副センター長・総務部部长 内田尚男
		★健康管理(メンタルヘルスを 含む) ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止	講義 3	社会医療法人 入間川病院 看護部長 細谷美穂
	看護チームのマネジメント	★チームマネジメント ・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション	講義 6	学校法人青葉学園 東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部看護学科 准教授 岩満裕子
		★ファシリテーション	講義 6	学校法人 埼玉医科大学短期大学 看護学科 教授 今野葉月
		★准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用	講義 6	学校法人 埼玉医科大学病院 看護師長 長崎雅子
人材育成の基礎知識	★成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論 ・人材育成の方法	講義 6	学校法人 埼玉医科大学病院 副院長・看護部長 原嶋弥生	

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
資源管理Ⅰ (15時間)	経営資源と管理の基礎知識	★診療・介護報酬制度の理解 ・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果	講義 6	医療法人へブロン会 大宮中央総合病院 副院長・看護部長 工藤潤
	看護実践における情報管理	★医療・看護情報の種類と特徴	講義 6	国立大学法人 東京医科歯科大学病院 病院長補佐・看護部長 浅香えみ子
		★情報管理における倫理的課題 (情報リテラシー)	講義 2	学校法人 埼玉医科大学病院 総合診療内科・地域医療科 教授 廣岡伸隆
			演習 1	学校法人 埼玉医科大学職員キャリアアップ センター 専任教員 関根いずみ
質管理Ⅰ (15時間)	看護サービスの質管理	★サービスの基本概念 ・看護サービスの安全管理	講義 6	社会医療法人社団新都市研究会（関越）会 関越病院 看護部長 長田佳予子
		★看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスと記録	講義 9	学校法人 埼玉医科大学総合医療センター 看護部副部長 青木正康
統合演習Ⅰ (17時間)	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が 取り組む課題を明確にし、 対応策を立案する	演習 17	医療法人三和会 茨城リハビリテーション病院 看護部長 今木恵子  公益社団法人 東松山医師会病院 看護部長 山浦有里  社会福祉法人埼玉医療福祉会 丸木記念福祉 メディカルセンター 看護部長 黒澤久美子  社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院 看護部副部長 下室公子  学校法人 埼玉医科大学病院 看護部副部長 鈴木彦太  社会医療法人社団新都市医療研究会〔関越〕会 関越病院 看護師長 松浦 隆  学校法人 埼玉医科大学病院 看護師長 山崎文子  学校法人 埼玉医科大学総合医療センター 看護師長 安藤てる子
その他 (自由参加) (3時間)	レポートの書き方	★レポート作成に用いられる小 論文について理解する ・小論文とは何か ・小論文の構成 ・各部分の内容 ・よい小論文とは ・小論文の読み方 ・小論文の書き方	講義 3	日本赤十字社 相模原赤十字病院 看護部長 木島明美

## 18) ファーストレベル時間割

※ 講師の都合により変更する場合がございます。

★印は聴講可

回	日時	曜	聴講	午前 (9:00~12:10)	講師名	聴講	午後 (13:00~16:10)	講師名
1	令和4年 9月2日	金		開講式・オリエンテーション	職員キャリア アップセンター	★	その他(自由参加) レポートの書き方	木島 明美
2	9月3日	土	★	ヘルスケアサービスにおける看護の役割				小野塚 由美子
3	9月8日	木	★	社会保障制度概論	宮山 徳司	★	組織マネジメント概論	横山 ひろみ
4	9月9日	金	★	保健医療福祉サービスの 提供体制	宮山 徳司	★	ヘルスケアサービスにおける 看護の役割	松田 久美子
5	9月10日	土	★	組織マネジメント概論				佐藤 美香子 今木 恵子
6	9月15日	木	★	看護実践における倫理				松下 年子
7	9月16日	金	★	看護チームのマネジメント				岩満 裕子
8	9月17日	土	★	人材育成の基礎知識				原嶋 弥生
9	9月22日	木	★	労務管理の基礎知識	内田 尚男	★	労務管理の基礎知識	細谷 美穂
10	9月24日	土	★	看護チームのマネジメント				今野 葉月
11	9月29日	木	★	看護チームのマネジメント				長崎 雅子
12	9月30日	金	★	看護サービスの質管理				長田 佳予子
13	10月1日	土	★	看護実践における情報管理				浅香 えみ子
14	10月6日	木	★	経営資源と管理の基礎知識				工藤 潤
15	10月7日	金	★	看護実践における情報管理	廣岡 伸隆 関根いずみ	★	看護サービスの質管理	青木 正康
16	10月8日	土		演習①				今木 恵子 演習担当講師
17	10月13日	木		演習②				演習担当講師
18	10月14日	金	★	看護サービスの質管理				青木 正康
	10月15日	土		(予備日)				
19	10月22日	土		演習③ 発表会			演習担当講師	閉講式 職員キャリア アップセンター

### 3. セカンドレベル

- 1) 教育目的：看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
- 2) 到達目標：(1) 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。  
(2) 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。
- 3) 開催期間：2022年12月1日(木)～2023年2月18日(土) 9:00～16:10  
※原則、水・木・金・土に開講
- 4) 定員：40名
- 5) 受講要件：(1) 日本国の看護師免許を有する者  
(2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者  
(3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者  
※副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。
- 6) 受講料：一般受講者 195,000円  
埼玉医科大学関連施設受講者 135,000円  
※1 原則返金いたしません。  
※2 振込方法の案内は『受講審査結果通知書』と共に発送する。
- 7) 会場：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地  
埼玉医療福祉会看護専門学校 第二校舎（毛呂山キャンパス内）
- 8) 方法：(1) 基本的に対面授業で実施  
新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて遠隔授業（Web会議システム Zoom）も併用
- 9) 申込期間：2022年9月1日(木)～9月20日(火)（必着）
- 10) 申込：A4サイズの封筒に下記(1)～(5)を同封し、「簡易書留」で郵送  
様式認2-1・様式認2-2・様式認2-3はホームページからダウンロードして使用  
(1) 受講申込書（様式認2-1）  
(2) 小論文（様式認2-2）  
①テーマ「看護管理における自部署の課題」（必要に応じてサブテーマをつける）  
②表紙不要、A4縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）  
③本文は700～800文字以内とする。  
(3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講要件を証明する書類  
※下記表の必要書類のいずれかを提出

受講要件	必要書類
認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者	ファーストレベル修了証書の写し
ファーストレベルを修了していない者で、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者 ※副看護部長相当の職位とは、保健医療福祉に関連した組織において、看護管理を行う立場を指す。	左記職位の勤務証明書 (様式認2-3)

- (4) 看護師免許証の写し（A4サイズに縮小） 1枚
- (5) 返信用封筒（A4サイズに250円切手貼付、返信先の住所・氏名を明記）1枚



1 1) 申 込 先 : 〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地  
埼玉医科大学職員キャリアアップセンター 認定看護管理者教育課程担当宛

1 2) 選考基準 : (1) 申込書類が整っている。  
(2) 受講要件を満たしている。  
(3) 小論文(様式認2-2)で、教育運営委員会が定める評価基準を用い評価し、  
評価がC以上であること。点数の高い順から選考する。

**【評価基準】**

A:80点以上 B:70点~79点 C:60点~69点 D:59点以下

**【評価基準】**

- ①課題が明記され受講の動機が明確であり、課題解決に取り組みたいという意志及び姿勢がみえる(80点)
- ②論旨が明確である(10点)
- ③誤字、脱字がなく、既定の文字数で記載されている(10点)

1 3) 選考方法 : 埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において選考し受講者を決定する。

1 4) 選考通知 : 2022年10月末までに、申込者全員に選考結果を送付する。

1 5) 修了審査方法 : 埼玉医科大学認定看護管理者教育運営委員会において審査を行う。

1 6) 修了要件 : (1) 教科目別時間数の4/5以上を出席していること(原則全日程の出席とする)。  
※ただし、交通事情、自然災害等のアクシデントによる欠席の場合は、その都度検討する。  
(2) 教科目レポートの評価に合格していること。

17) セカンドレベル講義計画 (★印は聴講可)

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
ヘルスケアシステム論Ⅱ (15時間)	社会保障制度の現状と課題	★日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移	講義 6	参議院議員 石田昌宏
	保健医療福祉サービスの現状と課題	★保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、 訪問看護ステーション等	講義 6	社会福祉法人真正会 特別養護老人ホーム 真寿園 施設長 小野塚由美子
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	★多職種によるチームケア提供の実際と課題	講義 3	医療法人積仁会 旭ヶ丘病院 看護部長 川野奈緒美
組織管理論Ⅱ (30時間)	組織マネジメントの実際	★組織分析	講義 12  演習 6	医療法人三和会 東鷲宮病院 看護部長 佐藤美香子  医療法人三星会 茨城リハビリテーション病院 看護部長 今木恵子
		★組織の变革 ・組織の意思決定	講義 6	学校法人青葉学園 東京医療保健大学 副学長 坂本すが
	看護管理における倫理	★看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定	講義 6	国立大学法人琉球大学病院 地域・国際医療部 特命助教 金城隆展
人材管理Ⅱ (45時間)	人事・労務管理	★人員配置 ・勤務計画 ・ワークライフバランスの推進	講義 6	学校法人 埼玉医科大学国際医療センター 副院長・看護部長 須田裕子
		★ストレスマネジメント ・タイムマネジメント	講義 3	学校法人 埼玉医科大学総合医療センター 副院長・看護部長 池田光子
		★労働災害とその対策 ・労務管理に関する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応	講義 6	外井・鹿野法律事務所 弁護士 外井浩志
	多職種チームのマネジメント	★人的資源の活用 ・看護補助者の育成	講義 6	学校法人北里研究所 北里大学病院 看護部・研修統括部副部長 五藤陽子
		★リーダーシップの実際	講義 6	医療法人社団 協友会 メディカルトピア草加病院 看護部長 真々田美穂
		★コンフリクトマネジメント	講義 6	社会医療法人社団新都市医療研究会(関越)会 関越病院 看護部長 長田佳予子
	人材を育てるマネジメント	★キャリア開発支援	講義 6	一般社団法人 Critical Care Research Institute 代表理事 道又元裕
★人材育成計画		講義 6	学校法人 埼玉医科大学総合医療センター 副院長・看護部長 池田光子	
資源管理Ⅱ (15時間)	経営資源と管理の実際	★医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果	講義 6	日本看護連盟・ NPO 法人看護職キャリアサポート・ フリージア・ナースの会 会長 大島敏子
		★適切な療養環境の整備	講義 3	鹿島建設株式会社 建築設計本部 専任マネージャー 郡 明宏
	看護管理における情報管理	★看護の評価・改善のための情報活用	講義 6	国立大学法人 東京医科歯科大学病院 病院長補佐・看護部長 浅香えみ子

教科目	単元	教育内容	時間数	担当講師
質管理Ⅱ (30時間)	看護サービスの質保証	★クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	講義 12	学校法人 国際医療福祉大学大学院 修士・博士課程教授 鈴木英子
	安全管理	★安全管理の実際 ・安全管理教育 ・法令遵守	講義 12	社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院 看護副部長 荒木妙子
		★災害対策	講義 6	埼玉県看護連盟 会長 多田則子
統合演習Ⅱ (50時間)	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する	演習 34	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院 副院長・看護部長 福島俊江</li> <li>・日本赤十字社 小川赤十字病院 看護副部長 増田康予</li> <li>・社会福祉法人埼玉医療福祉会 老人福祉施設 特別養護老人ホームナーシングヴィラ本郷 副施設長 鈴木美香</li> <li>・学校法人 埼玉医科大学病院 看護部副部長 谷島成子</li> <li>・学校法人 獨協医科大学埼玉医療センター 看護部副部長 吉原尚子</li> <li>・学校法人 埼玉医科大学国際医療センター 看護師長 村田寿美子</li> <li>・医療法人善淳会 小川産婦人科・小児科 看護師長 宮寄祐子</li> </ul>
	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う (実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする)	実習 16	実習施設 (12 施設) <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校法人 埼玉医科大学訪問看護ステーション</li> <li>・学校法人 埼玉医科大学総合医療センター 訪問看護ステーション</li> <li>・社会福祉法人埼玉医大福祉会 カルガモの家</li> <li>・社会福祉法人東松山市社会福祉協議会 東松山市総合福祉エリア</li> <li>・医療法人蒼龍会 訪問看護ステーションおおむらさき</li> <li>・医療法人社団シャローム 訪問看護ステーションシャローム</li> <li>・医療法人埼玉成恵会 訪問看護ステーション成恵</li> <li>・一般社団法人坂戸鶴ヶ島医師会立 訪問看護ステーションさつき</li> <li>・一般社団法人川越市医師会 川越市医師会訪問看護ステーション</li> <li>・医療法人啓仁会 訪問看護ステーション平成の森</li> <li>・医療法人積仁会 あさひヶ丘訪問看護ステーション</li> <li>・有限会社パープル 訪問看護リハビリステーションパープル</li> </ul>

## 18) セカンドレベル時間割

※ 講師の都合により変更する場合がございます。

★印は聴講可

回	月日	曜	聴講	9:00~12:10 (午前)	講師名	聴講	13:00~16:10 (午後)	講師名
1	2022年 12月1日	木		開講式・オリエンテーション	職員キャリア アップセンター	★	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	川野奈緒美
2	12月2日	金	★	保健医療福祉サービスの現状と課題				小野塚由美子
3	12月3日	土	★	社会保障制度の現状と課題				石田昌宏
4	12月8日	木	★	組織マネジメントの実際 組織分析①				佐藤美香子 今木恵子
5	12月9日	金	★	人事・労務管理 人員配置・勤務計画・ワークライフバランスの推進				須田裕子
6	12月15日	木	★	組織マネジメントの実際 組織分析②				佐藤美香子 今木恵子
7	12月16日	金	★	人材を育てるマネジメント キャリア開発支援				道又元裕
8	12月17日	土	★	人材を育てるマネジメント 人材育成計画	池田光子	★	多職種チームのマネジメント リーダーシップの実際	真々田美穂
9	12月22日	木	★	人材を育てるマネジメント 人材育成計画	池田光子	★	人事・労務管理 労務管理に関する今日的課題 ハラスメント予防策とその対応	外井浩志
10	12月23日	金	★	人事・労務管理 労働災害とその対策] ハラスメント予防策とその対応	外井浩志	★	多職種チームのマネジメント リーダーシップの実際	真々田美穂
11	12月24日	土	★	組織マネジメントの実際 組織分析③				佐藤美香子 今木恵子
12	2023年 1月5日	木	★	多職種チームのマネジメント コンフリクトマネジメント				長田佳予子
13	1月6日	金	★	多職種チームのマネジメント 人的資源の活用・看護補助者の育成				五藤陽子
14	1月7日	土	★	看護管理における情報管理 看護の評価・改善のための情報活用				浅香えみ子
15	1月11日	水	★	安全管理 災害対策				多田則子
16	1月12日	木		演習①				演習担当講師
17	1月13日	金	★	人事・労務管理 ストレスマネジメント・タイムマネジメント	池田光子	★	経営資源と管理の実際 適切な療養環境の整備	郡明宏
18	1月14日	土	★	看護管理における倫理				金城隆展
19	1月18日	水		演習②				演習担当講師
20	1月19日	木	★	安全管理 安全管理の実際・安全管理教育・法令遵守①				荒木妙子
21	1月20日	金	★	組織マネジメントの実際 組織の変革・組織の意思決定				坂本すが
22	1月21日	土	★	経営資源と管理の実際 医業収支・経営指標の活用・費用対効果				大島敏子
23	1月25日	水		演習③				演習担当講師
24	1月26日	木	★	看護サービスの質保証 医療・看護におけるクオリティマネジメント①				鈴木英子
25	1月27日	金	★	安全管理 安全管理の実際・安全管理教育・法令遵守②				荒木妙子
26	1月28日	土		演習④ (5h)			演習担当講師 実習オリエンテー ション (1h)	専任教員
27	2月2日	木	★	看護サービスの質保証 医療・看護におけるクオリティマネジメント②				鈴木英子
28	2月3日	金		演習⑤				演習担当講師
	2月4日	土		予備日				
29 ・ 30	2月6日	月		実習①②				専任教員
	2月7日	火		実習①②				
	2月8日	水		実習①②				
	2月9日	木		実習①②				
31	2月10日	金		実習③まとめ	専任教員			
	2月11日	土		予備日				
32	2月18日	土		演習⑥ 発表会 (5h)			演習担当講師 閉講式	職員キャリア アップセンター

#### 4. 個人情報の取り扱い

申込にあたって提出された個人情報は「学校法人埼玉医科大学学生等個人情報保護規則」に則り取り扱い、本研修の目的以外には使用いたしません。

#### 5. 遠隔授業 (Web 会議システム Zoom)

新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて遠隔授業 (Web 会議システム Zoom) を併用した場合に備え、以下の環境を整えておく。

- 1) 遠隔授業は一人につき 1 アカウントで参加のため、一人 1 台のパソコン (カメラ・マイク付き) 等の機器及びインターネット環境を準備する。
  - (1) パソコン  
対応ソフトの詳細については、Zoom 社ホームページ内にあるヘルプセンターを確認
  - (2) Web カメラ  
パソコン内蔵または USB 接続のもの
  - (3) スピーカー  
パソコン内蔵または USB 接続またはワイヤレス Bluetooth
  - (4) マイク  
パソコン内蔵または USB 接続またはワイヤレス Bluetooth
  - (5) インターネット接続環境  
有線または Wi-Fi、ブロードバンド (3G または 4G/LTE)  
※通信料がかかりますのでご了承ください
  - (6) 最新版の Zoom アプリのダウンロード  
※予め Web カメラに映る背景を確認 (プライバシー保護のため)

受付日※	受付番号※	受講番号※
/		

※当センター記入欄

## 2022年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講申込書

太枠内をすべてもれなく楷書で記入してください。

ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒 —  Tel (自宅) — — (携帯) — — e-mail
所属施設・住所	施設名： 部署名： Tel (内線)
	〒 —  Tel — —

提出いただいた個人情報については、本研修の実施運営にかかわる作業を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません。

受付日*	受付番号*	受講番号*
/		

※当センター記入欄

所属施設： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

## 2022年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程ファーストレベル受講動機

1. テーマ「受講の動機」
2. 表紙不要、A4 縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
3. 本文は400文字程度とする。

\*文末に総文字数を記載

受付日※	受付番号※	受講番号※
/		

※当センター記入欄

## 2022年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程セカンドレベル受講申込書

太枠内をすべてもれなく楷書で記入してください。

ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒 —  Tel (自宅) — — (携帯) — — e-mail
所属施設・住所	施設名： 部署名： Tel (内線)
	〒 —  Tel — —

提出いただいた個人情報については、本研修の実施運営にかかわる作業を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません。



受付日*	受付番号*	受講番号*
/		

※当センター記入欄

所属施設： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

**2022年度 埼玉医科大学認定看護管理者教育課程セカンドレベル小論文**

1. テーマ「看護管理における自部署の課題」（必要に応じてサブテーマをつける）
2. 表紙不要、A4 縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
3. 本文は700～800文字以内とする。

\*文末に総文字数を記載

## 勤 務 証 明 書

年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 年 月 日生 ( ) 歳

### 1. 在職期間

上記の者は、当施設において

\_\_\_\_\_ 年 月より、\_\_\_\_\_ 年 月まで計 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ カ月間

勤務していることを証明します。

### 2. 職位

上記の者は、当施設において

\_\_\_\_\_ 年 月より、\_\_\_\_\_ 年 月まで職位 \_\_\_\_\_

であることを証明します。

施 設 名 : \_\_\_\_\_

所 在 地 : \_\_\_\_\_

施設長名 : \_\_\_\_\_